

feature

特集

できるだけ歯を削らない

MI治療



MI治療とは…

『M.I.』とは『ミニマルインターベンション (Minimal Intervention)』の略で、歯の治療において、歯質や歯髄への犠牲を最小限に抑え、本当に悪くなった部分を最小限の範囲で削り、そこに特殊なプラスチックを流し込み接着する治療法です。

歯を出来るだけ残すことを大切に

従来のもし歯治療

- 肉眼で治療を行うため歯を大きめに削って詰める必要がある
- むし歯が再発しやすく、更に大きく削ることを繰り返してしまう
- 悪化に伴い、神経を取ったり抜歯をする場合もある

最新MI治療

- 拡大鏡を用いて治療を行うため歯を削る量が少ない
- 歯と詰め物の境目が殆どない
- むし歯再発の可能性が低い
- 金属アレルギーの方にも安心
- 仕上がりがきれい



歯科医として一番大事なのは、患者さんの歯を守ることです。一度歯を削ってしまうと、二度と再生することはありません。また、自分の天然の歯に勝るものはありません。少しでも多くの歯質を残し、**患者さんご自身の歯を長持ちさせたい**という思いからできる限り削らない「MI治療」を実践しています。

妥協しない精密治療

歯科医師はお口の中の小さく、細かい組織を治療しています。しかし、肉眼では見える領域に限界があります。その見えない部分で生まれたわずかな隙間がその治療の予後を左右してしまうこともあるのです。当院では、県内にていち早く「拡大視野におけるMI治療」に取り組んでおります。次号は「拡大視野」を取り上げます。お楽しみに…

MI治療をご希望の方、詳しく話を聞いてみたい方はまずはお気軽にスタッフまでご相談ください。

当医院は、厚生労働省より

「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」

に認定されました。

か強診とは

「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」通称「か強診」は平成28年4月より新設された制度で、決められた基準を満たすことで厚生労働省から認可を受けることができる、地域完結型医療推進を行う歯科医療機関のことです。

一人ひとりの患者さんへ、生涯にわたり安心・安全な治療を提供することはもちろん、定期的なお口の検診や予防を図ることで患者さんの健康に寄与することができると認められた歯科医院です。

当医院は、これまでも歯周病の治療や予防に力を入れてきました。かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所に指定されたことで、今後は歯周病だけでなく、虫歯の予防や通院困難な方への口腔内ケアを強化し、お口の機能低下の重症化を包括的に防ぐことができます。患者さんが一生お付き合いできるかかりつけ歯科医になりました。